

# わくわく倶楽部

江口グループ

第224号

令和8年3月発行



## みんなで祝う二十歳 江口組の仲間が大人になる日

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



**い**つも「わくわく倶楽部ニュースレター」を読んでもいただき、ありがとうございます。冬季オリンピックが始まり、開幕直後から日本選手の活躍をテレビの前で応援していました。メダルラッシュに胸が熱くなった方も多いのではないでしょうか。皆さんのもとにこのニュースレターが届く頃には、すでに大会は閉幕していますが、今もなお感動の余韻に浸っているかもしれません。

**さ**て今年、江口組には二十歳を迎えた社員が4人います。高卒で入社し、現場で汗を流し、少しずつ経験を積み重ねてきた仲間たちです。その4人がそろって「二十歳」という節目を迎えたことを、社長として本当に嬉しく思っています。

節目の年ということで、先日の全体集会の場を借りて、一人ひとりに成人のお祝いを手渡しました。特別に派手な演出をしたわけでもなく、豪華なことをしたわけでもありません。それでも、この時間は、私にとってとても意味のある、大切な時間でした。何より嬉しかったのは、会社のみなでお祝いできたことです。本人たちだけでなく、先輩社員や仲間たちに見守られながら迎える二十歳。「おめでとう」と言葉をかけ合い、拍手を送り合う、その空間そのものが、江口組らしいなと感じました。

二十歳。法律的にも、社会的にも、「大人」として見られる年齢です。本人たちにとっても、周囲にとっても、ひとつ区切りとなる年。責任や立場が少しずつ変わり始めるタイミングでもあります。お祝いを渡したあと、4人にはそれぞれ、これからの決意を話してもらいました。仕事への向き合い方、将来の目標、自分なりの覚悟。内容は本当にさまざまで、同じ言葉はひとつもありませんでした。うまく話そうとしているわけでもなく、格好つけているわけでもない。少し緊張しながら、それでも自分の言葉で、一生懸命に話してくれました。その姿を見て、

私は心から嬉しくなりました。「ああ、ちゃんと前を向いているな。」ちゃんと自分の人生や仕事について考えているな。そう感じました。

正直に言うと、自分が二十歳の頃を振り返ると、ここまで物事を深く考えていただろうかと思います。目の前に必死ではあったけれど、将来のことや仕事の意味を、ここまで言葉にできていたかということ、正直怪しい。そう考えると、今の4人は本当に頼もしい存在です。日々の現場での姿勢、仕事への取り組み方、仲間との関わり方。

高卒で入社してから、確実に成長していることを、私はずっと見てきました。そして、4人がお互いを意識しながら、切磋琢磨している姿も、とても心強く感じています。社長として、こうした成長の節目に立ち会い、成人のお祝いができること。そして、会社全体でその成長を祝えること。これは決して当たり前のことではなく、本当にありがたいことだと思っています。

**こ**れから先、責任は確実に大きくなっていきます。任される仕事も増えるし、求められることも増える。失敗したときの重さも、これまでとは違って感じるようになるでしょう。でも、それは決して悪いことではありません。責任が増えるということは、信頼される場面が増えるということ。できることが増え、関わる人が増え、見える景色が変わっていきます。その分、人生は確実に面白くなっていきます。江口組は、挑戦する人を応援する会社です。一人で抱え込まなくていい。失敗してもいい。ちゃんと支え合える仲間がいます。

二十歳を迎えた4人へ。これからも互いに刺激し合い、切磋琢磨しながら、それぞれの道を歩んでいってほしい。その成長と活躍を、心から楽しみにしています。大人の世界は、思っているより厳しくて、思っているより楽しい。応援してるよ。一歩ずつ、一緒に前へ進んでいこう。

# 江口グループ現場だより

## 土木広報大賞2025 優秀賞受賞!! 発信の先にあった土木の誇り

このたび江口組は、土木広報大賞2025「広報ツール・アイテム部門」優秀賞を受賞しました。

今回評価していただいたのは、能登半島地震における県内建設会社の道路啓開作業の奮闘、そして9月に発生した豪雨災害からの復旧作業の様子を、SNSを通じて発信してきた取り組みです。

地震直後、現場は何もない状況でした。電気も水もなく、食料や燃料、トイレもない。携帯の電波すら届かず、当初は被害の全容さえ分からない中で、そこにあったのは土木で働く者としての気概と覚悟だけだったと思います。

SNSで発信を行ったのは江口組広報部ですが、本当の意味で表彰されるべきなのは、現場で必死に道を切り開き、復旧に向き合った**土木の人たち**です。私たちは、その姿を伝えただけ。多くの方に、見えにくい土木の仕事と、頑張る姿を知ってもらいたかったです。この受賞を、現場で汗を流したすべての土木の皆さんへ。その想いを胸に、3月は代表して表彰式に参加してきます。



土木の能登での活躍



## みんなの舞台を、もう一度。 末広陸上競技場補修工事のお知らせ

走った記憶があります。転んだ記憶も、ゴールした瞬間の息切れも。声援や、悔し涙や、達成感も。末広陸上競技場は、ただの「施設」ではなく、たくさんの物語が生まれてきた舞台でした。

2024年1月1日に発生した能登半島地震により、末広陸上競技場は地盤に被害を受けました。トラックにずれが生じ、雨が降ると水たまりができ、今は公式記録を正確に刻むことができない状態です。その結果、子どもたちの大会は、市民の皆さんの挑戦の場は、「いつもの場所」から離れることになってしまいました。

でも、この舞台を、このままにはしません。このたび、江口組が末広陸上競技場の補修工事を担当させていただくことになりました。工事期間中は、ご不便をおかけします。けれど私たちは、ただ直すための工事ではなく、また走りたくなる舞台を取り戻す工事をしたいと考えています。完成したとき、工事の跡は、きっと目には見えません。

でも「またここで走れる」「また挑戦できる」その日常が戻るからこそ、私たちがつくりたい“いちばんの成果”です。末広陸上競技場は、これからも、誰かの一步が生まれる場所。その舞台を、元通り以上の姿で、お返しします。どうかご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



ズレや水たまりができてしまった  
陸上競技場

江口社長もマラソンの練習で  
使っています。

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

[www.facebook.com/eguchigumi/](http://www.facebook.com/eguchigumi/)



(株)江口組公式 X(旧Twitter)

@eguchigumi

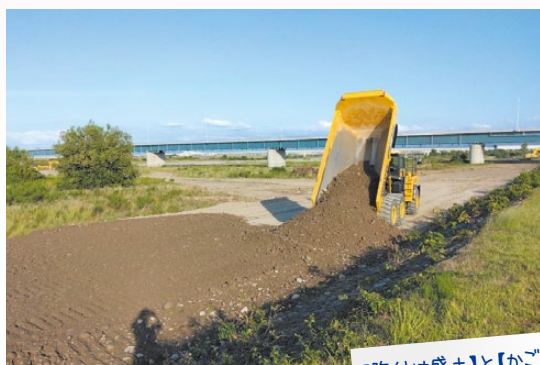


土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。  
皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^ ^)/



## 丁寧に、着実に! 地域の安心安全を守る手取川工事

**皆** さんこんにちは。広報部のきゅうだです。  
現在、江口組では白山市湊町から能美郡川北町朝日地先において、「R6手取川朝日急流河川対策工事」を行っています。この工事は、手取川水系流域治水プロジェクトの一環として行われる工事です。大雨や洪水の際に堤防が削られてしまうおそれがあることから、護岸を強くするための工事を進めています。



【腹付け盛土】と【かごマット】の作業の様子です!

**具** 体的には、法面(斜面)の前面に土を足して安定させる【腹付け盛土】を行い、金網のかごに石を詰めたものをマット状にした資材である【かごマット】を設置しています。

このかごマットは、水の流れや波の力をやわらかく分散させ、川底や堤防が削られるのを防ぐ役割があります。実際に現場に行ってみると、重機だけでなく手作業で行っている工程もあり、1つ1つの作業を大切にしながら、丁寧に工事が進められていることが伝わってきました。

今後も地域の皆さんが安心して過ごせるよう、安全に配慮しながら、工事を進めてまいります。



江口組の公式Instagramで  
工事状況を発信中!  
是非ご覧ください!

## “体験”から学ぶSNS勉強会

**皆** さんこんにちは。広報部のきゅうだです。今月2つ目の記事になります!

江口グループでは、江口社長が講師となり、SNSスキルを強化するためにSNS勉強会を実施しています。

先日行われた勉強会では、マーケティング力の向上を目的に「モノを売るな、体験を売れ!」をテーマとして、小松市にある安宅住吉神社と菟橋神社を訪れました。

同じ神社でありながら、人の集まり方や雰囲気、お守りの種類などには違いがありました。そうした点に注目しながら、グループワークで「それぞれの神社を一言で表すと何か」「2つの神社で何を体験したか」について意見を話し合いました!

**勉** 強会を通してSNSで発信していく際には「誰に」「何を伝えて」「どうして欲しいのか」を意識し、見る人の気持ちになって発信することが大事だと感じました。今後の発信ではより“体験”が伝わる投稿ができるよう頑張ります。

また、外部の中小企業様向けのSNSセミナーも開催しています! 興味のある方は是非ご参加ください! お待ちしております!



隅々まで見て回ったことで、  
普段は気付けないことにも  
目を向けることができました!

分からないことは共有し、  
理解を深めることが出来た  
勉強会でした!

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください! 毎日どれかは必ず更新しています!



(株)江口組公式 Instagram  
eguchigumi

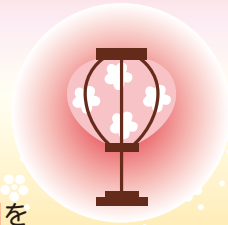
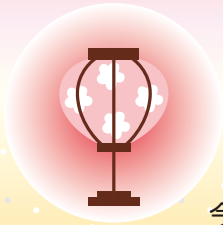


(株)江口組公式 YouTube  
えぐチャンネル!



# スタッフ通信

2026年が始まり、あっという間に2ヶ月が経ちました。  
 今年は午年。そこで今回も、午(うま)年にちなんで「上手になりたいこと」を  
 スタッフの皆さんに聞いてみました。



クリエイション江口  
 徳田 律平



美味しいものをたくさん食べながら  
 楽しくやせたいなあ♡  
 今年こそは!!




クリエイション江口  
 中田 さやか



会話が上手になりたい。  
 (理由)  
 話すのが下手だから



工事部  
 吉村 早希



iPhoneでの  
 写真撮影

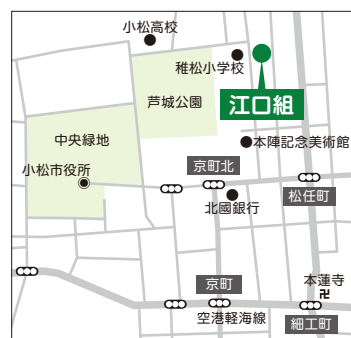
広報部  
 久田 莉奈



お金の  
 使い方



ご意見・ご感想などがございましたら  
 SNS または 同封してあります  
 アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元 **EGUCHI**  
**江口グループ**  
**株式会社 江口組**

小松市殿町2丁目66番地  
 TEL.0761-24-1311代  
 eguchigumi@eguchi-group.co.jp